

■概要

P-830 は従来のパージメータの構造、材質を検討・改良し、耐熱 130℃をクリアしました。

■主な用途

半導体製造装置冷却水ライン。

■標準仕様

測定流体	液体 (水相当:密度 1.0g/cm ³ 粘度 1.0mPa·s)	
流量範囲	水	最小 0.1 ~ 1 L/min 最大 1.5 ~ 7 L/min
	・流量範囲の換算方法は、P 形機能・選定について (TG-S0001) を参照 ・流量目盛を選択の際は、標準流量表を参照	
目盛範囲	10:1 (一部 10:2 となります)	
指示精度	±10% F.S.	
流体圧力	最高 1MPa	
流体温度	最高 130℃	
材質	本体接液部	SCS14/SUS304
	テーパ管	耐熱ガラス
	パッキン	フッ素ゴム (最高 130℃) ・パッキン材質の最高流体温度は、一般的なデータであり、使用条件や環境によって変わることがあります
	取付板	アルミニウム
	カバー	アクリル
接続規格 / 口径	Rc : 3/8" NPT : 3/8" SW : 3/8" (標準)	
取付方法	パネルの前面ねじ取付 (標準)	
質量	約 0.5 kg	

■警報接点および出力

方式		取付可否
リードスイッチ警報	一般形	×
	UL 対応形	○
PAU オプティカルアラームユニット		×

CE マーキングの対応については、P 形機能・選定について (TG-S0001) を参照ください。

■標準流量表

警報出力コードが0の時		警報出力コードがA~Dの時	
水		水	警報可変範囲
0.1 ~ 1	L/min	0.1 ~ 1	L/min
0.4 ~ 1.5	L/min	0.4 ~ 1.5	L/min
0.2 ~ 2	L/min	0.2 ~ 2	L/min
0.3 ~ 3	L/min	0.3 ~ 3	L/min
0.4 ~ 4	L/min	0.4 ~ 4	L/min
0.5 ~ 5	L/min	0.5 ~ 5	L/min
1.5 ~ 7	L/min	1.5 ~ 7	L/min
		2.1 ~ 5.6	L/min

標準流量表以外の場合、製作都合により流量目盛の変更になることがあります。標準流量表以外の流量も承ります。詳細はご相談ください。



■形式コード

形式コード		仕様	記事
P-831	—□□□—6□□□□□		
バルブ	—0	なし	
	—U	上	
	—Z	特殊	
警報出力	0	なし	詳細は「P 形機能・選定について」(TG-S0001) を参照
	A	リードスイッチ下限 OPEN	
	B	リードスイッチ下限 CLOSE	
	C	リードスイッチ上限 OPEN	
	D	リードスイッチ上限 CLOSE	
接液部材質	—6	SCS14/SUS304	
パッキン材質	F	フッ素ゴム (標準)	
	Z	特殊	
接続規格	—R	Rc ねじ	
	—N	NPT めねじ	
	—S	SW (標準)	
	—Z	特殊	
接続口径	3	3/8"	
	Z	特殊	

■その他製作可能なオプション

次の様なオプションを指定できます。
 リードスイッチリード線長さ指定, 2重目盛, 特殊目盛, ゴム管継手付, 各種継手付 等
 (詳細は P 形機能・選定について (TG-S0001) を参照ください。)

■ご注文方法

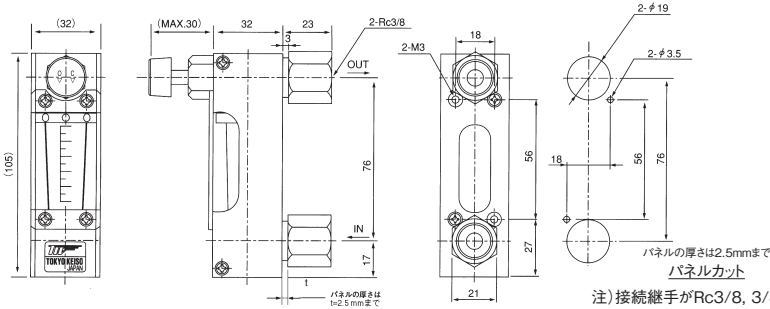
形式コード	詳細仕様指定項目
P-831 □ - □□ - □□ - □□	① 流体名 - ② 流量目盛 - ③ 圧力 - ④ 温度 - ⑤ 取付方法オプション - ⑥ その他オプション
(形式コード表にて選定ください。)	(P形機能・選定について(TG-S0001)を参照ください。)

■外形寸法

●標準タイプ

P-831-U0-6F-R3

- パネルの前面ねじ取付
- バルブ上側

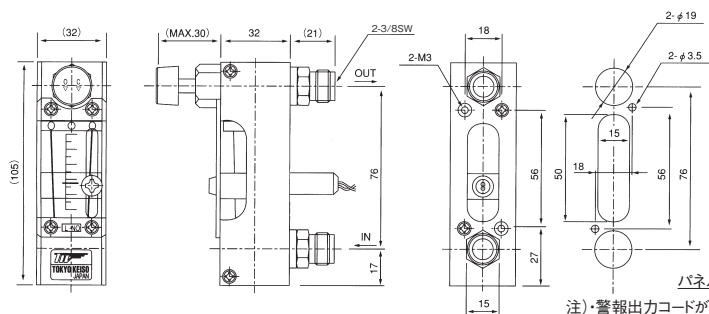


注) 接続継手がRc3/8, 3/8NPTのパネル組付けの際は一度継手を外してから取付けてください。

●リードスイッチ警報タイプ

P-831-U□-6F-S3

- パネルの前面ねじ取付
- バルブ上側



注) 警報出力コードがA~Dの場合、パネルは非磁性材をご使用ください。
・接続継手がRc3/8, 3/8NPTのパネル組付けの際は一度継手を外してから取付けてください。

●標準材質

部品名称	標準材質	製作可能材質
本体	○ SCS14	—
テーパ管	○ 耐熱ガラス	—
フロート	○ SUS316	—
フロート軸	○ SUS316	—
Oリング	○ フッ素ゴム	—
バルブ	○ SUS304	SUS316
継手	○ SUS304	SUS316
取付板	アルミニウム	—
カバー	アクリル	—

- 印の付いている部品は、計測流体に接触します。
- ・部品材質 SUS304 は、製作都合により SUS316 を使用する場合があります。
- ・製作都合により JIS 材相当品の ASTM, AISI 材を使用する場合があります。

※記載事項は製品改良のため予告なく変更することがあります。